

1. 社会資本整備実績の総括

(1) 都市計画制度と市の動向

年次	都市計画に関する法制度等	市の各計画・条例等
1999 (H11)	○地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律(地方分権)	■市新総合計画策定(12月)
2000 (H12)	○都市計画法及び建築基準法の一部を改正する法律(線引き制度の見直し等)	
2001 (H13)	○都市緑地保全法の一部を改正する法律(緑地管理機構が締結する管理協定の認可及び変更の認可)	■水と緑の回廊計画(緑の基本計画)策定(3月)
2002 (H14)	○都市再生特別措置法	■都市計画マスタープラン 2002 策定(11月)
2003 (H15)	○「美しい国づくり政策大綱」(H15. 7) ○社会資本整備審議会「安全・快適で『生活・活動・交流空間』を創出し、新しい時代の変化を乗り切る 21 世紀型都市再生ビジョン」の提案(H15. 12) ○都市計画法の一部改正(都市計画提案制度)	
2004 (H16)	○景観法(H16. 12 施行)	■新市建設計画策定(2月) ■川島町と合併(11月)
2005 (H17)	○景観緑三法(景観法、景観法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律、都市緑地保全法等の一部を改正する法律)全面施行	■景観行政団体となる(2月) ■木曽川景観協議会設立(8月)
2006 (H18)	○中心市街地活性化三法改正(中心市街地活性化法、改正都市計画法、大規模小売店舗立地法) ○社会資本整備審議会「新しい時代の都市計画はいかにあるべきか第一次答申」・広域的都市機能の適正立地(事業者等への都市計画提案制度の拡充、用途規制の緩和を行う地区計画制度の充実、大規模計画開発の例外扱いを見直し等) ・都市機能の集約のための誘導(街なか居住の促進、広域的都市機能の立地促進、商業関係者に加えて、専門家、地権者、まちづくり会社等の幅広い主体が参加する新たな組織と支援制度の充実等)	■市都市景観条例公布、屋外広告物条例公布(3月) ■景観計画策定(3月) ■水と緑の回廊計画(緑の基本計画)改定(7月) ■都市計画マスタープラン 2006 策定(8月)
2007 (H19)	○都市計画法(延べ床面積 10,000 ㎡を越す大型店舗の郊外出店を原則禁止)	■都市計画法改正に伴う開発許可基準改正

(2) 土地利用等に関する実績(総括)

【土地利用・地域地区・市街地整備】

- ◆都心ルネサンス地区
 - 学びの森の整備
 - 各務原養護学校の建替え(H17)、中部学院大学の立地・開校(H18)
 - 市民公園駐車場の整備
 - 学びの森緑地の整備
 - 樺通り、雲雀町通り、市民公園通りの整備
 - 各務原市役所前駅周辺等の整備
- ◆インターチェンジ周辺地区
 - 大型商業施設開業(H19. 7)
- ◆テクノプラザⅡ期地区
 - 事業完了、各種企業・工場等が立地
- ◆旧鵜沼宿地区
 - 中山道鵜沼宿町屋館開館、火の見櫓及び 7 件の景観重要建造物を修復
- ◆鵜沼駅・新鵜沼駅周辺地区
 - 新鵜沼駅周辺地区整備(H18～H24 駅前広場、自由通路等)
- ◆那加権現山東部地区
 - 山崎工業団地(H19 造成完了、18. 2ha、18 区画)
- ◆那加駅・新那加駅周辺地区
 - 駅前駐車場整備(H18 63 台)
 - ショッピングセンター跡地に高層マンション2棟(10F、12F)立地(H19)
- ◆テクノプラザⅢ期地区
 - 平成 22 年 3 月造成工事完了
- ◆伊木山風致地区(H17. 5. 31、24ha)
- ◆景観地区2地区(テクノプラザ地区 H19. 3. 31、グリーンランド柄山地区 H20. 4. 1)



▲テクノプラザ地区



▲グリーンランド柄山地区

- ◆交流拠点の整備
 - 河川環境楽園(54. 5ha)の整備完了
 - 国営木曽三川公園各務原緑地の一部供用開始

(3) 都市施設等に関する実績(総括)

【街路・道路】

◆幹線道路の整備

- ・(都)犬山東町線バイパス:住民参画型みちづくり委員会より事業化提案
- ・(都)坂祝バイパス線(H2~):H18 勝山~大針間事業化、H21 鷺沼~勝山間暫定供用開始
- ・樺通り(H16~H20):H21 全線供用開始
- ・(都)岐阜鷺沼線:県道六軒停車場線~県道川島三輪線間事業着手
- ・(都)各務原扶桑線(H16~)
- ・(仮)那加小網線(H17~H26):H17 ルート決定、用地買収着手。H21 より橋梁工事着手

◆都市計画道路の追加・変更及び廃止

- ・(都)各務原扶桑線の都市計画決定(H16.11.24)
- ・(都)岐阜鷺沼線の計画幅員変更(H16.11.24)
- ・(都)岐阜犬山線((都)一般国道21号線以南 H16.11.24)、(都)那加稲羽線の廃止(H17.8.12)

【公園・緑地】

- ・学びの森(4.0ha H18)、学びの森緑地(1.8ha H19)
- ・各務野自然遺産の森(36.8ha H16)
- ・羽島用水上部利用(3,201m H14~H26)
- ・国営木曽三川公園各務原緑地(10.3ha H13~)
- ・生命の森(2.9ha H17~H28)
- ・河跡湖公園(5.1ha H19~H20)
- ・各務野スポーツの森(1.1ha H19~H21)
- ・各務原町中央公園(0.3ha H18)、羽場竹林(0.4ha H18)、上戸公園(0.2ha H19)、鷺沼古市場公園(城見公園)(0.2ha H20)
- ・墓地公園(瞑想の森)(8.5ha H18)

【下水道】

◆汚水

- ・当初(H13年度):延長321km 普及率46.0%
→H20年度末:延長479km 普及率66.0%

◆雨水

- ・H20年度末:整備率:61.0%

【河川】

- ・上戸排水機場I期分完了、供用開始(H19)

【その他の都市施設】

- ・各務原ふれあいバス:路線数(4路線)を維持しつつ、サービス水準の向上
- ・鷺沼駅・新鷺沼駅周辺地区整備(駅前広場、自由通路等)

(4) 景観形成及び防災に関する実績(総括)

【景観形成】

- ・景観地区2地区(テクノプラザ地区 H19.3.31、グリーンランド柄山地区 H20.4.1)決定
- ・重点風景地区23地区指定
- ◆鷺沼宿町屋館の開館(H20.5.24)
- ・まちづくり交付金活用事業により、中山道鷺沼宿町屋館を開館



(平成20年5月23日付 岐阜新聞)

◆木曽川景観協議会

- ・愛知県犬山市と本市が一体となり、両市連携で、木曽川文化圏の良好な景観の形成と観光振興を図るため、平成17年8月に木曽川景観協議会設立



▲木曽川景観協議会設立記念写真(H17.8.5)

【防災】

- ・多チャンネル型地域防災無線の整備(携帯型269個)
- ・各務原市防災行政無線(同報系)の整備
(屋外拡声子局202ヶ所)